

障がい者専門部会報告書

平成23年7月7日、佐世保市から佐世保市保健・医療・福祉審議会に諮問のあった次期「佐世保市障がい者プラン」及び「佐世保市障がい福祉計画」の策定に関する調査審議については、審議会から障がい者専門部会に付託されました。

これを受け障がい者専門部会では、本日までに4回専門部会を開催し、審議を重ねてまいりました。その審議結果について報告いたします。

○ 平成23年 7月15日（金） 第1回 障がい者専門部会

「障がい者プラン」及び「障がい福祉計画」の次期計画策定スケジュールと、策定のための基礎資料となる「障がい者実態調査」について説明を受け、検討を行いました。

委員から調査項目などについて意見が出されましたが、事務局から部会の意見を踏まえ調査を行うという回答がなされたため調査実施について了承いたしました。

○ 平成23年10月28日（金） 第2回 障がい者専門部会

「障がい者実態調査」の結果及び「ヒアリング調査」について説明を受け、検討を行いました。

「障がい者実態調査」は、昨年8月に身体障がい者、知的障がい者及び精神障がい者のうち4,000人に対して調査票を郵送し、1,844人から回答があり、回収率は46.1%であったとの報告を受けました。調査結果の中で計画に反映できるものとして、例えば、外出時に不便に感じる事、日中の過ごし方、福祉サービス利用の意向、社会参加状況など、多くの項目がありました。

「ヒアリング調査」は、障がい者関係団体27団体、ボランティア団体5団体等に対して調査を行った結果について、内容を検討いたしました。

○ 平成23年11月30日（金） 第3回 障がい者専門部会

「障がい者プラン」及び「障がい福祉計画」の素案について説明を受けました。次期計画も現計画と同じく5つの章により構成され、「障がい者プラン」の中核となる「施策の現状と課題及び今後の取り組み」について審議を行い、活発な意見が出されました。また、「障がい福祉計画」については、サービス等事業量見込数値の確定が平成24年3月までかかるため、平成24年10月1日現在での見込量ということ踏まえて審議いたしました。

ここで提出した意見は、第4回専門部会で示される修正案に反映することで了承しました。

○ 平成23年12月16日（金） 第4回 障がい者専門部会

第3回の専門部会での審議結果を反映した「障がい者プラン」及び「障がい福祉計画」の修正案について再度審議を行い、専門部会として修正案をもって素案とすることを決定しました。

以上、計4回の障がい者専門部会において、次期「佐世保市障がい者プラン」及び「佐世保市障がい福祉計画」の素案について、慎重な審議を行い、障がい者専門部会として了承するに至ったことをここに報告いたします。

平成24年1月27日

佐世保市保健・医療・福祉審議会 障がい者専門部会
部会長 堀之内 穂瑞美

(付属資料)

佐世保市保健・医療・福祉審議会障がい者専門部会委員名簿

(平成24年3月現在順不同 敬称略)

役 職 名 等	氏 名
長崎国際大学人間社会学部 准教授	高島 恭子
佐世保市医師会 副会長	宮原 明夫
佐世保市医師会 共済病院副院長	萩原 博嗣
佐世保市歯科医師会 医療福祉担当理事	豊屋 文人
佐世保地域リハビリネットワーク 代表	野見山 拓也
佐世保市肢体障害者協会 会長	村山 隆之
佐世保市視覚障害者協会 副会長	七條 定義
長崎県ろうあ福祉協会佐世保支部 副支部長	加福 純一
長崎県内部障害者協議会佐世保支部 支部長	久保 寿光
佐世保市手をつなぐ育成会 理事	本庄 雅之
佐世保地区精神障がい者家族会ゆみはり会 会計	増田 瞳
佐世保市民生委員児童委員協議会連合会 副会長	寺本 賢吉
長崎県立ろう学校佐世保分校 教頭	堀之内 穂瑞美
長崎県立佐世保特別支援学校 校長	美野田 哲夫
佐世保商工会議所 中小企業振興部 業務課長	小村 光博
佐世保公共職業安定所 職業相談部長	深迫 祐一
佐世保こども・女性・障害者支援センター 障害者支援課長	船戸 弘太郎
つくも苑 所長	佃 晃
蓮華園 事務長	岡本 憲和
チーム・フォー・バイ・フォー 理事	西村 多賀子
生活支援センター 加愛 所長	沢田 郁夫
ハートピア青空 サービス管理責任者	藤永 諭